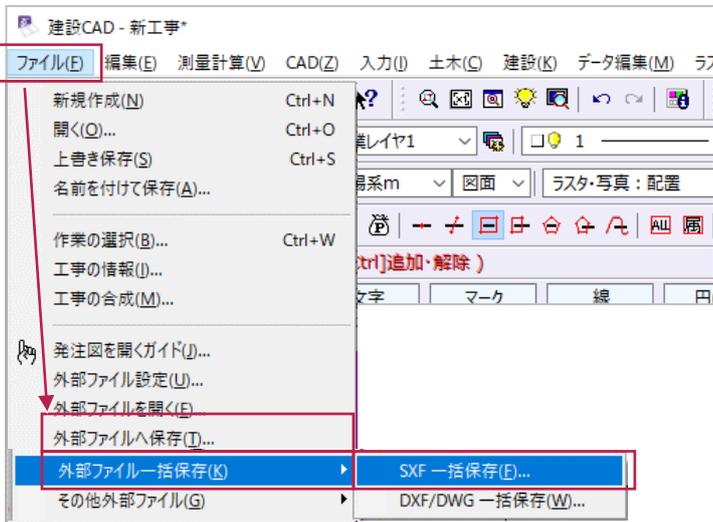


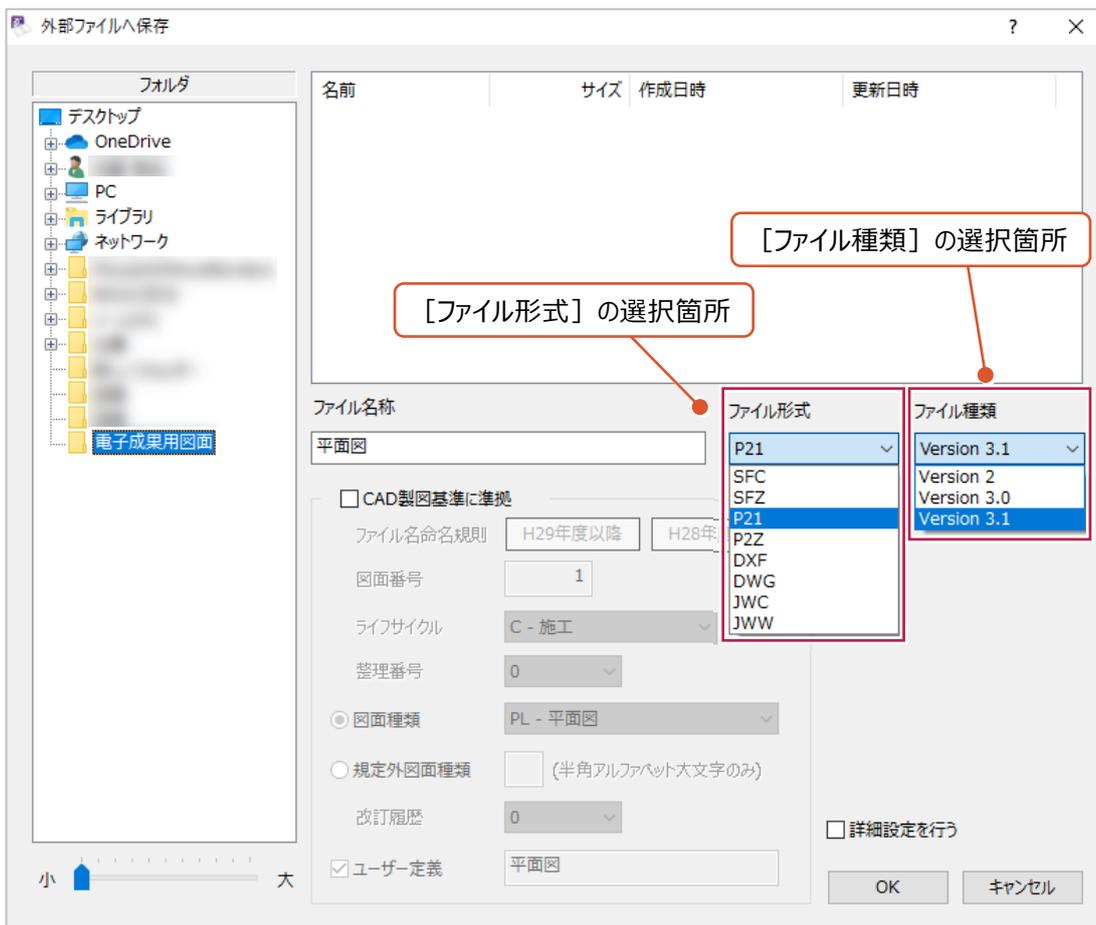
〔建設CAD〕で作成した図面データは、メニューバーの〔ファイル〕－〔外部ファイルへ保存〕、〔ファイル〕－〔外部ファイル一括保存〕－〔SXF一括保存〕から電子納品成果の（原則）標準形式とされているSXF形式への出力・保存がおこなえます。



SXF形式に出力する場合、保存先フォルダーやファイル名などの他に、以下の2種類について選択します。

- ・ファイル種類（バージョン） …… 「Version 2.0」「Version 3.0」「Version 3.1」のいずれか
- ・ファイル形式（拡張子） …… 「.sfc」「.sfz」「.p21」「.p2z」のうちいずれか

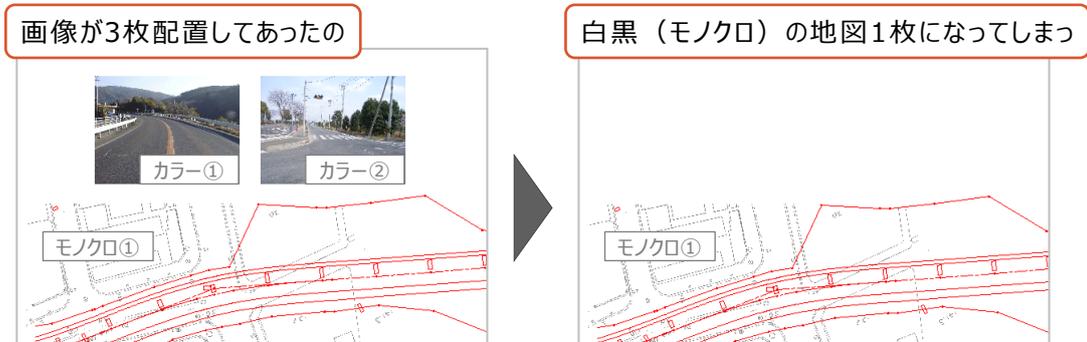
以下は〔外部ファイルへ保存〕から出力する場合の選択箇所です。



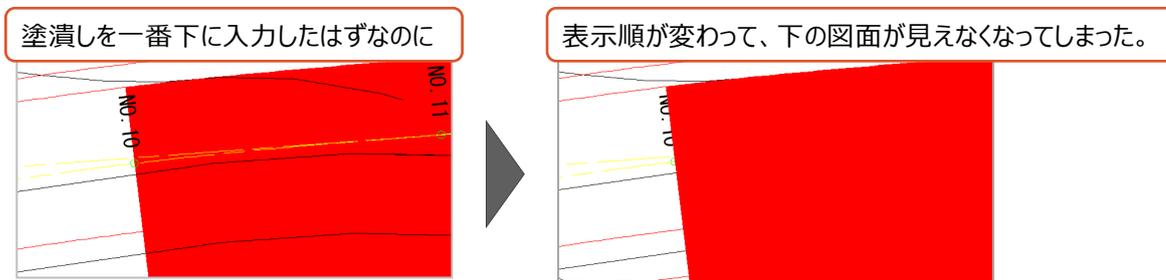
ファイル種類（バージョン）による違いのうち、特に注意すべき内容は以下のとおりです。

バージョン	扱える画像（ラスタ）データ	表示順の制御
Version 2.0	モノクロ画像1枚のみ（※1）	できない（※2）
Version 3.0	カラー画像および複数の画像	できない（※2）
Version 3.1	カラー画像および複数の画像	できる

（※1）モノクロ画像1枚しか扱えないため、写真などのカラー画像は出力した時点で抜けてしまうようになります。



（※2）円弧寸法が、1要素ではなく、バラバラの線や文字に変換されたり、表示できない可能性があります。

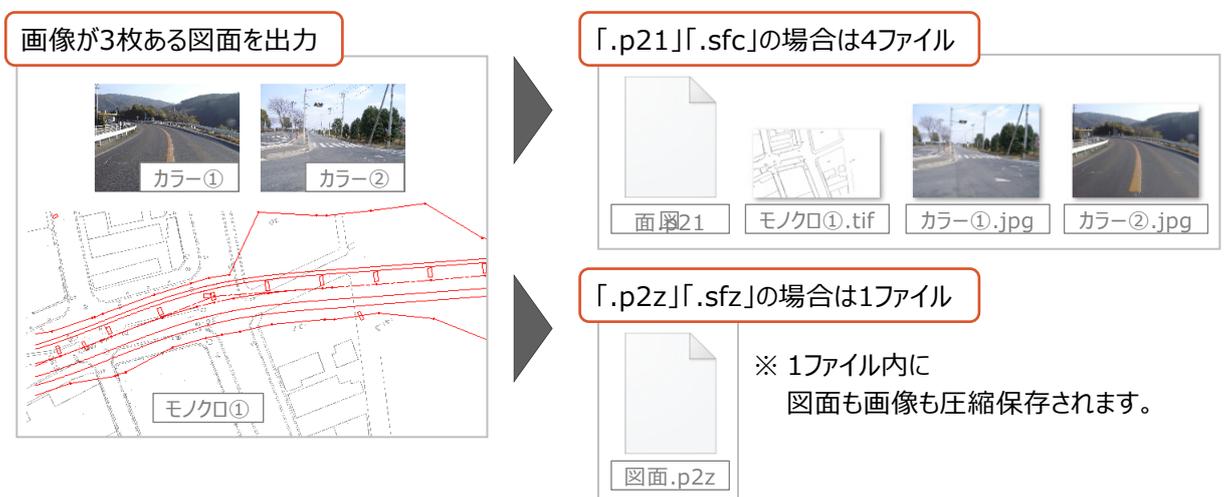


ファイル形式（拡張子）による違いのうち、特に注意すべき内容は以下のとおりです。

（扱える画像の枚数は、上記のファイル種類に依存します。）

ファイル形式（拡張子）	画像がある場合に出力されるファイル数（※3）	データ容量（※4）
.p21	ベクトルデータファイル + 枚数分の画像データファイル	比較的大さい
.p2z	1ファイル	
.sfc	ベクトルデータファイル + 枚数分の画像データファイル	比較的小さい
.sfz	1ファイル	

（※3）「.p21」、「.sfc」形式の場合は、線や文字などの図面データと、画像データが別々に保存されます。（「ベクトルデータファイル」とは、文字や線など、画像以外の要素が保存されているファイルを指します。）

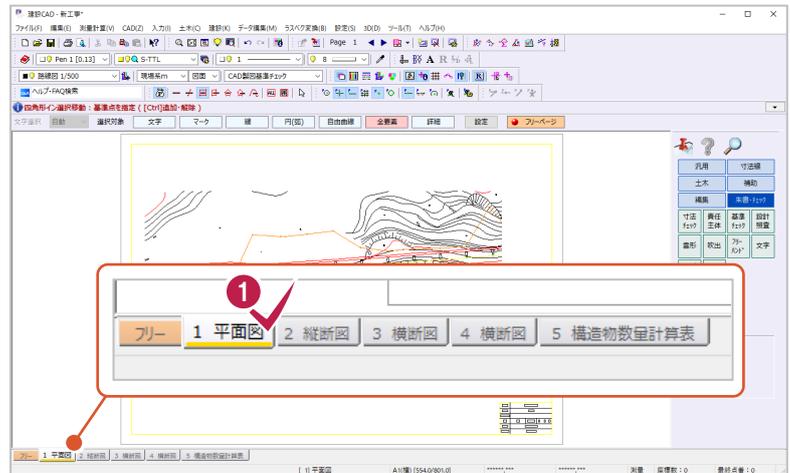


（※4）「.p21」形式などは国外企業の参入を妨げないことを含めて策定された国際的に利用可能な形式であり、「.sfc」形式などは日本独自の形式です。

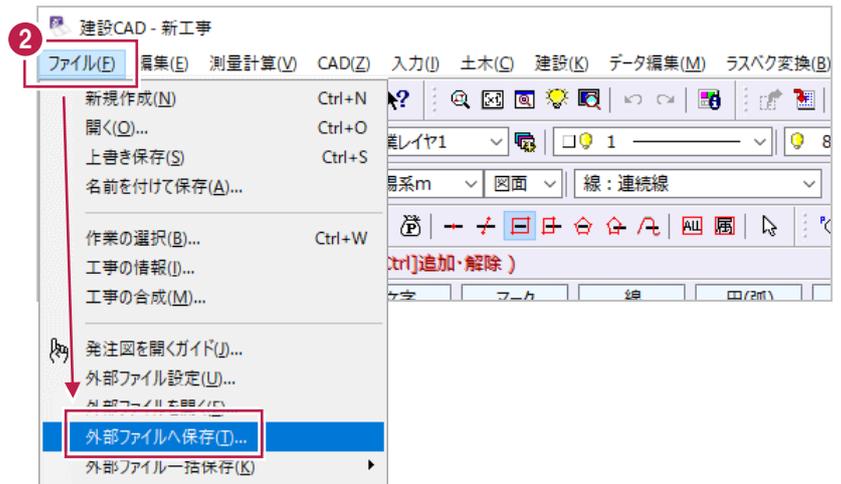
20-1 図面の出力

ここでは、[外部ファイルへ保存] を使用して、1枚（1ページ）の図面を「.p21」形式で出力する操作を例に説明します。
なお、以下の操作は任意の名称で出力する例ですが、最終成果はCAD製図基準に則った名称にする必要があります。
（ [電子納品ツール] プログラムを使用して成果の取りまとめをおこなう場合は、そのときに名称を変更することができます。）

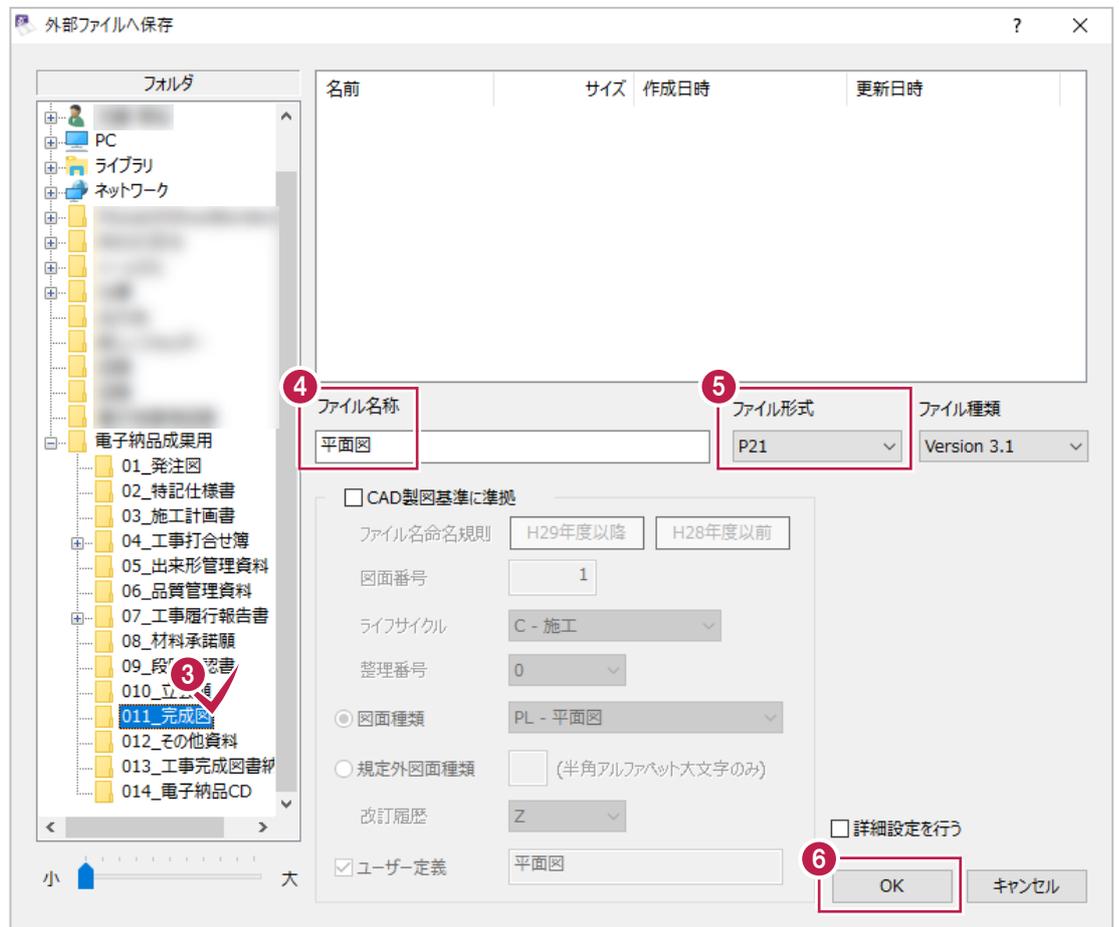
- 1 出力するページを選択して、
図面を表示します。



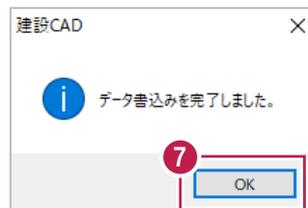
- 2 メニューバーの [ファイル] -
[外部ファイルへ保存] をクリックします。



- ③ ファイルの出力先フォルダーを選択します。
- ④ 出力時のファイル名を入力します。
- ⑤ [ファイル形式] から「P21」を選択します。
- ⑥ [OK] をクリックします。



- ⑦ [OK] をクリックします。



出力されたファイルは、新規起動した [建設 CAD] プログラムで読み込むなどして内容確認することをおすすめします。

【CAD 製図基準に準拠】 の設定について

CADデータのファイル名称のつけかたについては以下のように記載されています。
年度によって内容が異なるため注意してください。

1-5-2 CAD データの名称

CAD データの名称は、図 1-4 に示す原則に従う。

なお、ユーザ定義領域は、日本語を含む全角文字も使用できるが、使用可能な文字は、「工事完成図書の電子納品等要領」「土木設計業務等の電子納品要領」の「8.2 使用文字」で示される全角文字の規定に従う。

○○○○○○○○○ - ΔΔ...ΔΔ . 拡張子

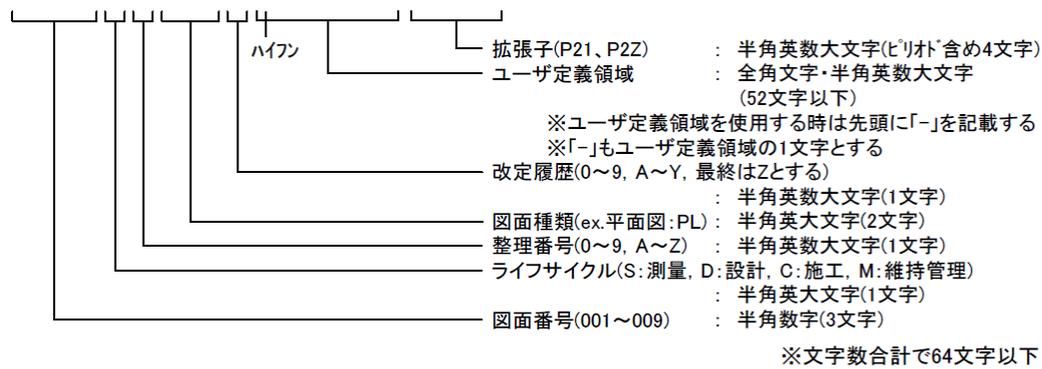


図 1-4 CAD データの命名規則

「CAD製図基準 平成29年3月 国土交通省」より抜粋

1-5-2 CAD データの名称

CAD データの名称は、以下の原則に従う。

○○○○○○○○○ 拡張子

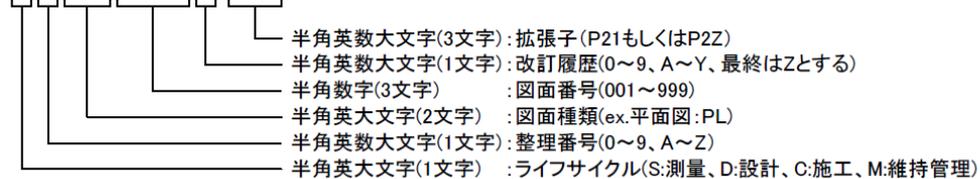


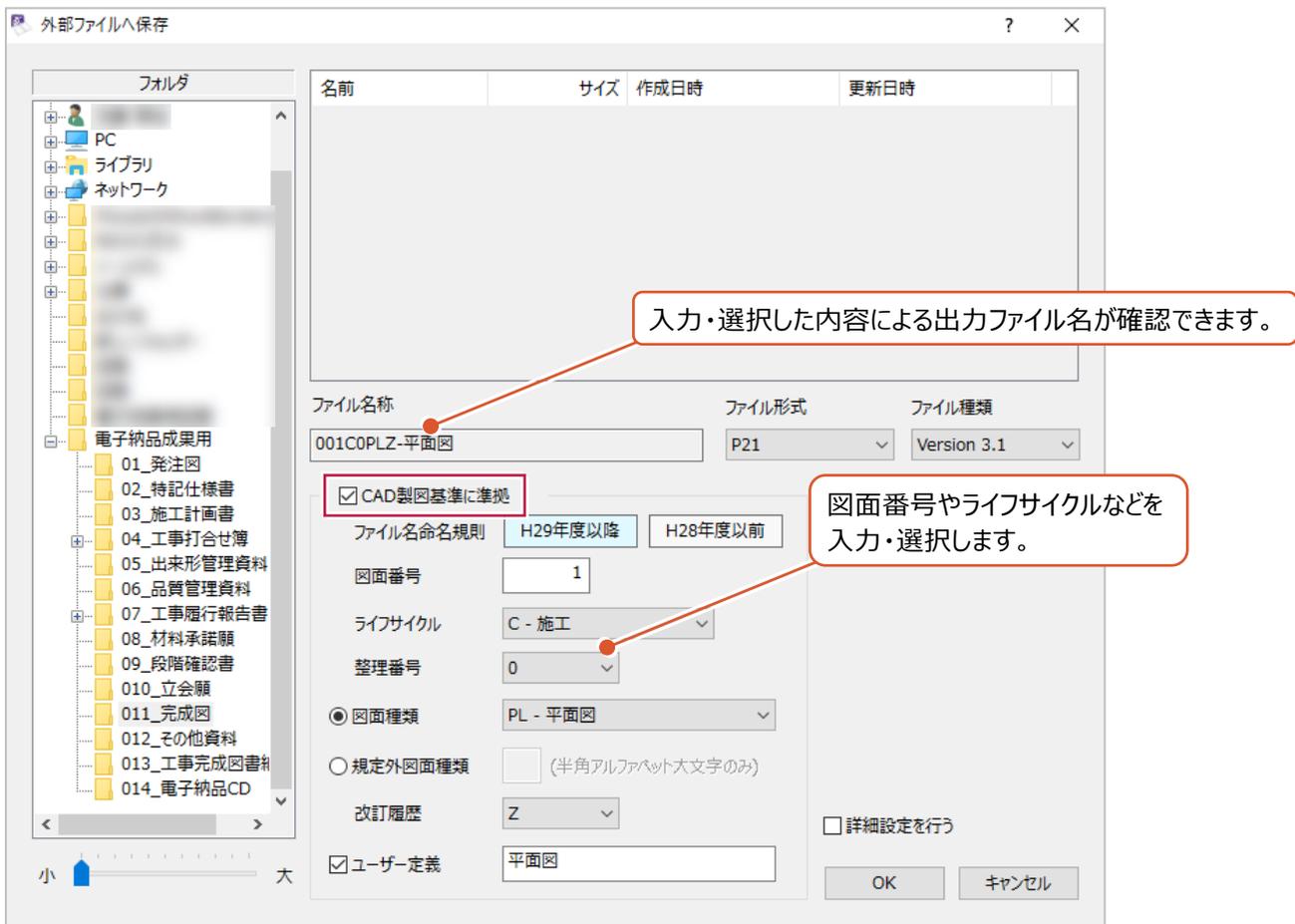
図 1-4 CAD データの命名規則

「CAD製図基準 平成28年3月 国土交通省」より抜粋

いずれの年度の場合でも、図面番号・ライフサイクル・図面種類などの情報からファイル名称が定まります。

[外部ファイルへ保存] 画面の [CAD製図基準に準拠] をオンにすると、それらの情報を入力・選択することでファイル名称を作成することができます。

(次ページへ続きます)

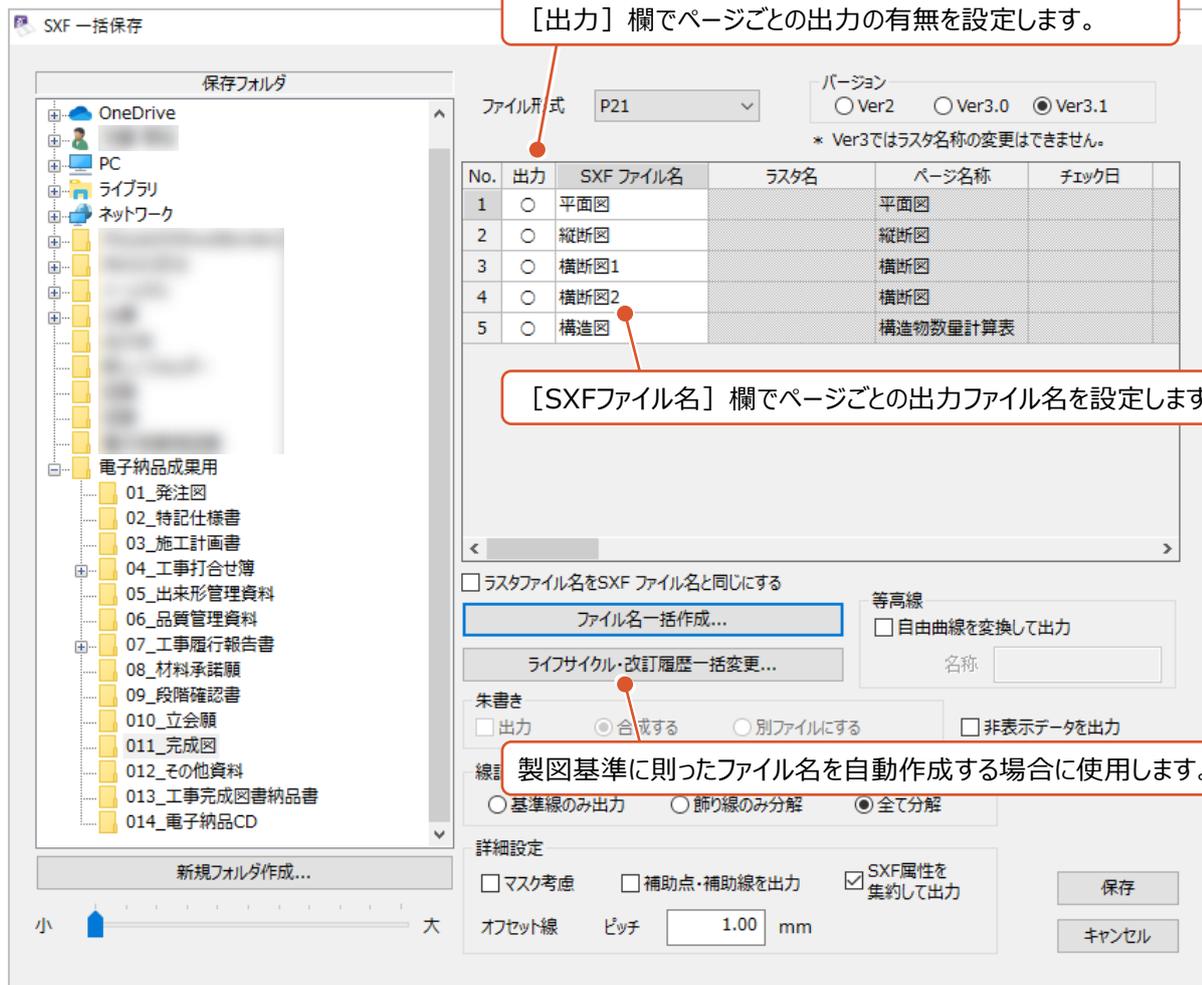
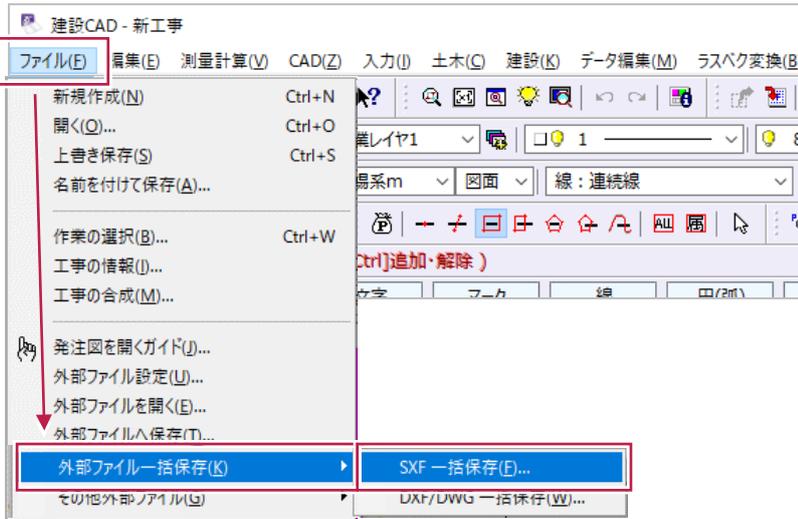


主な入力・選択項目の概要は以下のとおりです。

項目名	入力・選択する内容（概要）
図面番号	・表題欄に記載されている図面番号を入力します。
ライフサイクル	・測量、設計、施工、維持管理のどの段階での図面かを選択します。 ・測量段階ならば「S」、施工段階ならば「C」の英字を使用する必要があります。
図面種類	・平面図、縦断図などの図面の種類を選択します。 ・平面図ならば「PL」、縦断図ならば「PF」などを使用する必要があります。
改訂履歴	・図面が改定（変更）された段階（回数）を選択します。 ・0～9、A～Zを順に使用します。 ・最終成果の場合は、改訂回数に関わらず「Z」を選択します。
ユーザー定義	・「CAD製図基準 平成29年3月 国土交通省」から追加された項目で、ファイル名の末尾に日本語での説明を加えるものです。 ・[H29年度以降]をオンにした場合のみ設定ができます。 ・使用可能な文字は52文字以下の全角文字・半角英数大文字です。

複数ページの一括出力をするには

複数ページの一括出力をおこなうには [ファイル] - [外部ファイル一括保存] - [SXF一括保存] をクリックします。クリック後、各ページについて出力の有無や、各図面のファイル名などを入力・設定します。



SXF形式の詳細な制限などについて

本資料に記載されていないSXF形式に関する制限事項についてはヘルプ画面から詳細が確認できます。ツールバーの「Q&A」欄に、「SXFデータについて」と入力後、キーボードの「Enter」キーを押すと、確認ができます。

